

こくど会定例懇親会

(1) 報告

令和元年となった2019年度懇親会は6月8日(土)12時より、アイビーホール青学会館2階ミルトスで開催され42名の皆様が参加されました。

坂口幹事の司会進行で始まり、この1年間に亡くなられた寺奥武、松本清、桜庭次雄、坂善光、東野宗利、櫻庭晃、長谷川栄、和栗栄治(敬称略)の8名の方々のお名前が読み上げられ、黙祷をささげました。

続いて恒例の会長挨拶、来賓を代表して朝倉社長よりご挨拶を頂きました。



(2) 会長挨拶

(大竹会長挨拶)

皆様こんにちは、はや一年が経ちました。本日は朝倉社長はじめ5名の役員・幹部のかたに来ていただいております。ありがとうございます。ニュースでは相変わらずトランプ大統領に翻弄されております。人種差別や外国人への憎悪をあおっており、温暖化対策のパリ協定やイラン核合意から離脱するなど国際合意を軽視する姿勢を鮮明にしております。加えて自由貿易などへの考え方をめぐっても

欧州との溝が広がっている。米朝関係が膠着状態となり、方向性が見えません。米中通商協議は進行中であり、日米の通商協議も参議院選後の8月までお預けとなっております。その他高齢者ドライバーによる交通事故の多発があります。来年当たり私も運転免許返納をしようと思っています。

きょうは大切なお知らせがございます。来年2020年6月のOB会は東京OB連絡会、横浜OB会と私どものこくど会は三派統一のOB会となります。昨年の11月ごろから朝倉社長と面談を願って小川会長、三浦会長とともに、来年から統一することを了承していただいております。懇親会は年1回行うとしております。(仮称)関東OB会としており、今後協議いたします。会社の決算時期からして変更ない限り6月が適当だろうと思っています。開催場所は朝倉社長の御意向もあり本社の3階を予定しております。約210㎡でございます。仕出しを頼む形になります。3月までに会の正式名称、幹事及び会則等を決定する予定です。国土のOB会全体の総称は各地区の



意見を聞いた上で決定いたします。

来年もぜひご出席のほど、よろしくお願いいたします。

(3) 来賓挨拶

(朝倉社長ご挨拶)

皆さまご苦勞様です。

毎年この OB 会に参加させていただきありがとうございます。同じ顔触れの方が多い中、最近は若い方のご参加も増えてきておりますが、段々規模が縮小傾向にある中で、先ほど大竹会長からお話があったように、こくど OB 会がもっと盛り上がるように関東地区の 3 つの OB 会が一つになられ、数をどんどん増やしていただくことがよいかと思います。小川



会長や大竹会長、三浦会長はじめ皆様のご尽力のもと 3 つの OB 会の統一に私どもも全面的に支援させていただこうと考えております。OB 会がさらにグレードアップして盛り上がって長く続くようにしていただければと思いますし、若い方々がもっともっと入りやすい形をとっていただければと思っております。

会社の状況ですが、今年の 3 月 5 日に東京証券取引所 第 1 部に、20 年ぶりに再上場を果たすことができました。会社更生法の中で OB の方々も大変なご苦勞をされたと伺っておりますが、今回の再上場は皆様方のおかげだと思っております。誠にありがとうございます。

元の証券コードである 1887 で新聞に掲載されておりますので、ぜひ株価をご覧になってお氣にかけていただければと思います。やっと再上場ができましたが、過去の痛い教訓を活かして同じ過ちを繰り返さないよう氣を付けてまいりたいと思います。

わが社は昭和 36 年に東京証券取引所第 2 部に新規上場し、昭和 39 年には第 1 部に上場。そして平成 11 年 3 月 9 日に会社更生法によって上場廃止となっております。そのちょうど 20 年後の平成 31 年 3 月 5 日に再上場したところですが、本日は新規上場した昭和 36 年以前にご入社された方もおられるということで、いろんな歴史をお伺いしながら本日の会を楽しんでまいりたいと思っておりますし、皆様も楽しんでいただければと思います。

実力というよりは、運とツキに恵まれて良い状況になっております。この良い状況が続けられるように精一杯努力して、皆様に安心していただけるような会社にしてまいりたいと思っておりますので、是非応援していただければと思います。

皆様のこれからのご健勝と、こくど OB 会の益々のご発展、そしてわが社がもっと大きくなることを祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日はおめでとうございます。

(4) 懇親会

昨年に引き続き北村信雄さん（84歳）の音頭で乾杯が行われ懇親会が始まりました。松倉幹事の司会進行で今年の催しが紹介され、

「Pole Dance Performance 千景」のパフォーマンスが行われました。水着姿の美女が体に付けた風船を観客に割ってもらったり妖艶なダンスを繰り広げたりと、暫しの間観客（特に殿方）の目は美女に釘付けとなり、年月が経ってもまだまだ皆様お元気のご様子でした。

そして美女のダンスに引き続き抽選会が行われました。景品は8等まであり（総数20名分）、受付時に配られた番号の書かれた用紙を固唾を吞んで飲んで見守る中、見事1等（蔵王三五郎小屋ペア宿泊券）を射止めたのは北村洋子さん（北村信雄さんの奥様）でした。（尚、この宿泊券の入手にあたり折下さんにご協力を頂いております。）

抽選に漏れても参加者全員に「令和元年6月8日こくど会」の刺繍入りのハンドタオルが配られました。

予定の2時間があっという間に過ぎ、最後に前会長の大谷博康さんにお言葉を頂いた後、今回初参加の半澤武志さん、石上（旧姓：宍倉）慶美さん、堀口（旧姓：真角）時子さんより挨拶があり、最後に宮崎久男さんに中締めをおこなって頂き、参加者全員で集合写真を撮り解散となりました。



※最後の集合写真をどなたのカメラで撮影したかが不明で、画像データがなく、集合写真が未掲載となっております。

お心当たりのある方は申し訳ありませんが永井までご連絡をお願い申し上げます。

(090-7704-2876 n.nagai@kurenai.waseda.jp)



以上

(フォトギャラリー)







